### 鳥取県立武道館専用利用申込手順

●申請書の記載方法は、P9~10 に記載しています。

#### 鳥取県立武道館専用利用申込手順フロー

1 空き状況の確認と利用の申し込み(仮予約)(詳細P2)

施設予約サービス、窓口、電話、FAX、メール等の方法により、利用場所・利用時間(準備から片付けを含む時間)・利用内容を確認し、申し込みしてください(仮予約)。

- 2 申請書の提出(本予約) および減免申請書の提出(詳細P4~)
  - 1 「Excel書式」および「手書き書式」のいずれかの申請書を窓口、Eメール等の方法により仮予約後すみやかに武道館事務室に提出してください。とっとり施設予約サービスから直接申し込みをされた方は申請書の提出は不要です(減免申請書および確認資料の提出は必要です)。
  - 2 「鳥取県立武道館利用料減免基準」に該当する利用の場合は、申請書とともに減免申 請書および確認資料を武道館事務室に提出してください。
    - ※確認資料とは、大会要項、学生証、障害者手帳、免許証、その他年齢を確認できる資料等をいいます。
  - 3 各種書類は当館HP(<u>http://www.budoukan.jp/about/download/</u>)からダウンロードできます。
- 3 鳥取県立武道館利用許可書の発行(本予約の確定)(詳細P5)

提出された利用申請書および減免申請書を審査後、減免許可書を発行(利用許可)し、お渡し(送信)します。

- 4 利用料金のお支払い(詳細P6)
  - 1 利用料は利用日当日までの前納が原則です。
  - 2 後日の振り込み等を希望される場合は、施設長が認めた場合にかぎり請求書を発行し、 後納が可能です。
  - 3 料金納入時に領収書を発行します。
  - 4 銀行振り込みの場合には、振込明細書をもって領収書の発行にかえます。ただし、施設長が認めた場合にかぎり領収書を発行します。
- 5 利用日まで(詳細P6)

利用日までに下見等が必要な場合は、当館までご連絡いただき、日程等の調整をおこなってください。

6 利用日当日(詳細P7)

利用時間前に事務室に利用許可書をご持参ください。申し込みのあった利用設備等の貸し出しをします。

- 7 利用後(詳細P7)
  - 1 利用された設備、移動した常設の長机、イスは元の位置に戻してください。
  - 2 利用施設の片付けが終わりましたら、貸し出した備品を返却し、施設利用が完了した 旨を事務室まで報告してください。
- 8 清算 (詳細P7)

追加利用された設備等がありましたら、利用料金のお支払いをお願いします。

### 1 空き状況の確認と利用の申し込み(仮予約)

- ・事前に電話、窓口、「とっとり施設予約サービス」等で利用施設・設備の空き状況を確認し、 電話等で予約(仮予約)をおこなってください。
  - ※利用時間は準備から片付けまでを含んだ時間での予約をお願いします。

#### ●とっとり施設予約サービス

### https://p-kashikan.jp/tottori/

※とっとり施設予約サービス登録者は、インターネットから直接申込が可能です。その場合は申請書の提出は必要ありません。 ※登録者以外の申し込みは武道館事務室に直接ご連絡ください。



アクセス用 QRコードリンク

- ・仮予約の受付時間は開館日の午前8時30分(窓口は9時から)から午後10時までです。
- ・とっとり施設予約サービスでの仮予約受付は24時間受付可能です。
- ・仮予約完了後すみやかに『鳥取県立武道館利用申請書』(以下、「申請書」という)の提出をお願いします。とっとり施設予約サービスからの予約は申請書の提出は必要ありません(減免申請書および確認資料の提出は必要です)。
- ・仮予約時点でのキャンセルには『鳥取県立武道館利用取消申請書』は必要ありません。
- ・大会及びイベント等による利用は、毎年1月末に、各武道競技団体、県高等学校体育連盟、 県中学校体育連盟、その他利用を希望する団体等を対象に、翌年度の年間利用調整会議を開 催し、利用の調整をおこないます。
- ・県、国が主催する行事、参加者等の対象が中国地区規模以上になる大会またはこれに準ずる イベント等については、年間利用調整会議前であっても優先的に受け付けます。
  - ※詳細は下記をご確認ください。不明な場合は直接武道館にご連絡ください。

大規模利用調整会議までの流れ			
随時受付	県・国が主催する大会およびイベント等、中国地区規模以上また はこれに準ずる大規模大会およびイベント等の受付		
	●対象団体 (鳥取県、国、高等学校体育連盟、中学校体育連盟、体育協会加 盟武道団体と利用希望がある団体)		
前年度7月まで	次年度大規模利用の事前調整		
	『鳥取県立武道館専用利用優先予約順位』により事前調整する。		
	大規模利用調整会議(次年度大規模利用の確定)		
前年度8月	次年度の大規模大会およびイベント等の利用希望が重なった場合 のみ実施。確定後、県および関係機関に利用の周知。		

### 『鳥取県立武道館専用利用優先予約順位』

- 1 規模に関係なく県・国が主催する行事 (随時予約受付可・調整会議後の予約受付については調整が必要)
- 2 中国地区規模以上の行事(随時予約受付可・前年度8月の大規模調整会議で確定)
  - ※①から順に優先となるが、同規模の場合は武道の行事を優先し、武道館でなければならない理由(備品が武道館にしかない等)があればそちらを優先する。
    - 1 国際規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
    - (2) 全国規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
    - (3) 西日本地区規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
    - 4 中国地区規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
- 3 全県規模以上の行事(次年度分は年間利用調整会議で確定)
  - ※①から順に優先となるが、同規模の場合は武道の行事を優先し、武道館でなければならない理由(備品が武道館にしかない等)があればそちらを優先する。
    - 1 県高校総体(全競技一斉開催のため)
    - (2) 山陰地区規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
    - 3 その他全県規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
- 4 全県規模未満の行事(次年度分は年間利用調整会議で確定)
  - ※①から順に優先となるが、同規模の場合は武道の行事を優先し、武道館でなければならない理由(備品が武道館にしかない等)があればそちらを優先する。
    - (1) 西部地区規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等
    - (2) 市町村規模以上またはこれに準ずる大会・イベント等

大規模利用調整会 議での行事確定後 に利用変更等が必 要な時

- ●次年度大規模利用確定後に新たな大規模行事の利用希望があった場合。
- ●確定した利用期間に、施設の修繕工事等の必要が生じた場合。
- ●原則として大規模利用調整会議で確定した予約を優先する。
- ●利用希望者と県に対し、利用期間および行事事期間を調整する。

次年度の年間利用調整会議までの流れ		
	次年度の利用希望受付開始	
毎年11月頃から	●対象団体 (鳥取県、国、高等学校体育連盟、中学校体育連盟、体育協会加盟武 道団体と利用希望がある団体)	

毎年12月から	利用希望の事前調整
調整会議まで	『鳥取県立武道館専用利用優先予約順位』に基づき事前調整する。

毎年1月末	年間利用調整会議
	利用希望の優先順位等が重なり、事前調整ができなかった場合、 年間利用調整会議にて抽選をおこない行事を決定する。

### ●年間利用調整会議後の専用利用申込受付開始時期

利用区分	受付開始時期
稽古会・練習会、その他の利用	利用月1ヶ月前の1日から受付開始
研修室・会議室の利用	利用月3ヶ月前の1日から受付開始
武道大会・イベント・合宿等	随時受付

- ※翌年度ご利用の予約受付開始は、上記の期間内であっても、年間利用調整会議が終了してからの開始となります。
- ※1月は1日が休館日のため、4日から受付を開始します。
- ●問い合わせ先

鳥取県立武道館

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3192-14

TEL: 0859-24-9300 FAX: 0859-24-9311 Email: budoukan@gamma.ocn.ne.jp

# 2 申請書の提出(本予約)および減免申請書の提出

- ・各種申請書類は当館 HP から Excel 書式をダウンロード、または当館事務室窓口に設置しております。
- ・申請書は申込内容を入力のうえ、メール等で当館まで送信していただくか、当館事務室窓口 に設置しているタブレット入力、手書き等で提出してください。

- ・利用料の減免を希望する場合(減免には適用のための要件があります)は、申請書とあわせて で『鳥取県立武道館減免申請書』(以下「減免申請書」という)および確認資料を提出してく ださい。
  - ※確認資料とは、大会要項、学生証、障害者手帳、免許証、その他年齢を確認できる資料等 をいいます。
- ・利用料の減免適用の要件については『鳥取県立武道館利用料減免基準』(当館 HP または事務 室窓口で確認できます)を確認いただくか、当館事務室に直接お問い合わせください。
- ・申請書提出以後のキャンセルには『鳥取県立武道館消申請書』の提出が必要です(P8 参照)。

### ●各種申請書ダウンロード

当館HP <u>http://www.budoukan.jp/about/download/</u> からダウンロードできます。

- 3 利用許可書または減免許可書の発行(本予約の確定)
- ・提出された申請書および減免申請書の内容を審査し、つぎに該当しないことが確認されたら 『鳥取県立武道館利用許可書』(以下「許可書」という)を発行し、利用者にお渡しします。

# ●利用の制限

施設長は、施設等の利用の目的、方法等が次に該当するときは利用許可等をしないものとする。

- (1) 公の秩序若しくは善良の風俗に反し、又は公益を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 施設等を汚損し、損傷し、滅失し、き損し、又は紛失するおそれがあると認められるとき。
- (3) 他人に危害を加え、又は迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号 に掲げる暴力団その他集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (5) その他武道館の利用に関し不適当な行為があると認められるとき。

#### ●目的外利用の禁止

利用許可等を受けた者および利用者は、利用許可等を受けた目的以外に施設・設備等を利用し、又はその利用の権利を譲渡してはならない。

ただし、施設長は利用者が次に該当する場合、または武道館の管理上とくに必要と認めるときは、その許可を取り消し、または許可に付した条件を変更することができる。

### ●許可の取消し

- ①鳥取県立武道館利用申込要領に違反したとき。
- ②使用の目的又は許可に付した条件に違反する行為があると認められるとき。
- ③詐欺その他不正の行為により利用許可を受けたとき。
- ④その他武道館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

# 4 利用料金のお支払い

- ・利用料金については、別に定める料金表のとおりです。
- ・武道館事務室窓口にて利用料金をお支払いください。
- ・振り込みをご希望の場合には、当館までお知らせください。請求書を発行し、送付または送 信させていただきます。
- ・利用料金の徴収は原則利用前の支払いとなります。ただし、利用者の状況により施設長の判断のもと事後支払いを認めるものとします。

### ●事後支払いを認めるもの

- ①公共機関等(国・県・市及びこれに準ずるもの)
- ②利用及び支払い実績等により支払いに問題ないと判断される者
- ③その他、施設長が事後支払いが必要と判断する者
- ・利用料金の納入時に領収書を発行します。
- ・銀行振り込みの場合には、振込明細書をもって領収書の発行にかえます。ただし、施設長が 認めた場合にかぎり領収書を発行します。

# 5 利用日まで

- ・利用日までに下見等が必要な場合は、当館までご連絡いただき、日程等の調整をおこなって ください。
- ・施設利用時間や設備等の変更がありましたらお早めにご連絡ください(当日では設備等が準備できない場合があります)。
  - ※申請書の内容変更と許可書の再発行が必要です(P5~6参照)。

# 6 利用日当日

- ・利用時間前(10 分前程度)に事務室に許可書をご持参ください。申し込みのあった利用設備 等の貸し出しをします。
- ・当日、追加される冷暖房や設備等がありましたら事務室窓口に申し出てください。追加分の申請書の提出が必要です。(P6 参照)
  - ※必ず事前発行した許可書をご持参ください。
- ・常設されている机、イス等は動かしていただいてかまいません。

# 7 利用後

- ・利用された設備、移動した常設の長机、イスは元の位置に戻してください。
- ・利用施設の片付けが終わりましたら、貸し出した備品を事務室まで返却し、施設利用が完了 した旨を報告してください。
- ・事後支払いを希望された方は請求書をお受け取りください。

# 8 清算

- ・追加利用された冷暖房利用料、設備利用料等がありましたら利用料金のお支払いをお願いし ます。
- 事後払いを希望された方は、振り込み期限内までに支払いをお願いします。

# 9 利用の変更

申請書提出後に利用の変更を希望される場合は、申請書を再提出いただき、発行した許可書を 利用日当日ご持参ください。

### ●利用変更可能内容

変更項目	変更可の期間
利用時間	
利用施設・設備(冷暖房含)	利用の前日まで
催事名	

- ・申込者、利用内容については変更できません。
- ・利用日当日に追加されるものについては、新たに申請書を提出してください。

- ・施設の利用状況により、ご希望の変更が認められない場合があります。変更可能かどうか、 武道館事務室に事前にお問い合わせください。
- ・利用日当日に、ご利用の施設が空いている場合には、利用時間の延長を申し出ることが可能 です。延長分の申請書を新たに提出していただきます。
- ※当日の変更対応のため、ご利用日には必ず許可書をご持参ください。

# 10 利用の取り消し(キャンセル)

利用を取り消しする場合は、利用開始の日の前日までに発行した許可書および請求書の返却等、つぎの手続きが必要です。

利用日当日の取り消し(キャンセル)は特別な場合を除きできません(P8参照)。

#### ●利用の取り消し(キャンセル)

利用者は、予約を取り消そうとするときは、次のとおり施設長に届け出なければならない。

①仮予約の場合

窓口、電話、FAX、メール等の方法により、取り消すことができる。

②本予約の場合

「鳥取県立武道館利用取消申請書」を提出し、施設長の許可を受けなければならない。

### ①仮予約の場合

- ・窓口、電話、FAX、メール等の方法により、武道館に直接ご連絡ください。
- ※ F A X、メール等については送信、受信時のエラー等により申し出が届いていない場合がありますので、武道館からの返信がない場合には、必ず確認の連絡をお願いします。

#### ②本予約の場合

11

- ・「鳥取県立武道館利用取消申請書」の提出が必要です。当館HPから書式をダウンロードしていただくか、武道館事務室窓口までお越しください。
- ・書式をダウンロードされた方は、先に発行した許可書とあわせてメールで送信いただく か、武道館事務室窓口に許可書とあわせ直接提出してください。

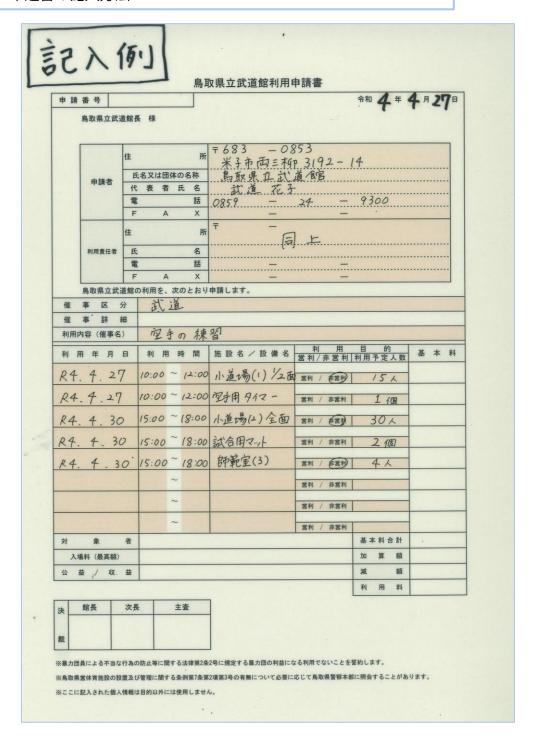
### 利用料金の返還

既に納付した利用料は返還しません。ただし、つぎに該当する場合は、利用料を返還することができます。

### ●利用料金の返還に関する条件

- ①利用者の責任によらない理由で利用できなくなったとき。
- ②利用開始の日の前日までに利用の取消、または変更の届出をしたとき。
- ③前各号に定めるもののほか、特別な理由があると施設長が認めたとき。
- ・上記に該当しない当日の利用者都合による取り消し(キャンセル)は、施設利用料の請求を させていただきます。

# 12 申込書の記入方法



- ※利用する施設、空調、設備等をすべて入力し終わったら Excel データを保存し、武道館宛に メールでデータを送信していただきますようお願いします。
- ※申請書が1枚で不足する場合は、シートをコピーのうえご利用ください。
- ※メール送信後数日経っても許可書の返信がない場合は、データ送信時のエラーなどでメールが 届いていない場合がありますので、お手数ですが武道館までお問い合わせいただきますようお 願いします。

●問い合わせ先

鳥取県立武道館

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3192-14

TEL: 0859-24-9300 FAX: 0859-24-9311 Email: budoukan@gamma.ocn.ne.jp